*科目 No. 21206

1.	開設大学	広島大学 両生類研究センター 開講場所 東広島キャンパス (キャンパス・施設) 両生類研究センター (注 1)
2.	科目名	いろいろな両生類のおもしろくて多様な研究とその最前線
		学問分野 番 号 32 名 称 理学(生物)
3.	担当教員	田澤一朗、林利憲、中島圭介、三浦郁夫 両生類研究センター
4.	開講期間(曜日) 開講時間	令和 2 年 10 月 31 日 (土) ~ 令和 2 年 10 月 31 日 (土)
		13 時 30 分 ~ 16 時 50 分 (40 分×5 回)
	個別開講日	1回目10/31 2回目 / 3回目 / 4回目 / 5回目 / 6回目 /
		7回目 / 8回目 / 9回目 / 10回目 / 11回目 / 12回目 /
5.	募集定員	20 人
6.	科目内容・ 授業計画	広島大学両生類研究センターは、多様な両生類を用いて様々な分野の研究ができる世界でもとても珍しい施設です。本講座では、このセンターで飼育している多種の両生類とその飼育設備を見てもらい、両生類の多様性を実感してもらいます。そしてセンターで行われている各分野の研究最前線を分かりやすく解説します。 ・13:30-14:10(40分間)1限目「両生類の進化と多様性」両生類がどのような動物であるかを形態とその進化を中心に学びます。 ・14:10-14:50(40分間)2限目「多様な両生類を見てみよう」飼育現場を回ってもらい、生きた動物を見てもらいます。(注2)・14:50-15:30(40分間)3限目「両生類の再生現象とその仕組み」器官再生の仕組みについて最新の知見を学びます。 ・15:30-16:10(40分間)4限目「両生類を用いたゲノム編集技術」近年開発されたゲノム編集技術が両生類を用いたゲノム編集技術」方は開発されたゲノム編集技術が両生類を用いたがフム編集技術」が正年開発されたゲノム編集技術が両生類を用いたがフム編集技術」がよるのでどのように利用されているかを学びます。
7	 受 講 料	なお本講座は、中止された8月5日開講予定だった講座と同じ内容です。 無料
		(テキスト代・実習料等)
8.	別途負担費用	なし
9.	開講条件※1 あり·ない	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定
		② 不許可・不開講通知日 (7月10日(金)以前の開講科目は8月末まで/7月11日(土)以降の開講科目は6月末まで)
	7 0 hi 44 = - +	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと
10.	その他特記事項	注 1 オンライン講座に変更する場合があります (その場合は通知します)。 注 2 施設工事の都合により撮影動画の視聴になる場合がありあます。
11.	開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/→広島大学→交通アクセス→東広島キャンパス 広島大学両生類研究センターhttp://amphibian.hiroshima-u.ac.jp
L		